

## 表紙・目次・広告

権利	Copyrights 日本貿易振興機構（ジェトロ）アジア 経済研究所 / Institute of Developing Economies, Japan External Trade Organization (IDE-JETRO) <a href="http://www.ide.go.jp">http://www.ide.go.jp</a>
雑誌名	アジ研ワールド・トレンド
巻	198
発行年	2012-03
出版者	日本貿易振興機構アジア経済研究所
URL	<a href="http://hdl.handle.net/2344/00004026">http://hdl.handle.net/2344/00004026</a>

# アジ研

発展途上国の明日を展望する分析情報誌

# ワールド・トレンド

特集 アジア地域研究と雑誌  
—『コア・ジャーナル』を語る—

3

分析レポート ● 浮上せよ！太平洋島嶼諸国  
トレンドレポート ● メコン地域における人身取引問題

2012  
No.198

フォトエッセイ ● もうひとつの「微笑みの国」 バングラデシュ

1	巻頭エッセイ／リーディング・ジャーナルとコア・ジャーナル	田中耕司
---	------------------------------	------

## 特集 アジア地域研究と雑誌 —『コア・ジャーナル』を語る—

2	特集にあたって	石井美千子
4	引用動向から見たコア・ジャーナル	棚橋佳子
7	コア・ジャーナルに見る中国経済研究	木村公一朗
10	現代中国研究とコア・ジャーナル—『南方週末』と『財経』	任 哲
12	台湾における研究体制の整備とコア・ジャーナル	佐藤幸人
14	データベース化が進む韓国の学術誌事情	渡辺雄一
16	地域研究資料の収集とコアジャーナル	矢野正隆
20	現代ベトナム・ジャーナル考—地域研究との関連で—	寺本 実
22	タイ社会に果たす雑誌の役割	小林磨理恵
24	シンガポール・マレーシア—「形」で選ぶコア・ジャーナル	東川 繁
26	社会科学関連インドネシア語コア・ジャーナル	高橋宗生
28	バングラデシュ人の考える教育学—私にとってのコア・ジャーナル	日下部達哉
32	インドの知性を象徴するEPW誌	佐藤 宏
35	パキスタンの雑誌事情	山根 聡
38	スリランカー新しいオピニオン・サイト	荒井悦代

39	フォトエッセイ もうひとつの「微笑みの国」バングラデシュ	安藤裕二
----	------------------------------	------

43	分析レポート 浮上せよ！ 太平洋島嶼諸国 —海洋の「陸地化」と太平洋諸島フォーラムの21世紀—	塩田光喜・黒崎岳大
----	--	-----------

51	トレンドレポート メコン地域における人身取引問題	山田美和
----	-----------------------------	------

56	震災から考える 第1回 東日本大震災と日韓関係	鄭 成春
----	----------------------------	------

58	連載 フィールドワーク心得帖 第23回 第三の眼が開く時	塩田光喜
----	------------------------------	------

60	異文化 言い分 EVEN 日本、一世代経って	マウリシオ・ソアレス・ブガリン
----	---------------------------	-----------------

新刊紹介		
62	水野順子編『韓国の輸出戦略と技術ネットワーク—家電・情報産業にみる対日赤字問題—』	水野順子
63	森壮也編『南アジアの障害当事者と障害者政策—障害と開発の視点から—』	森 壮也

64	ライブラリ・コーナー ベトナム図書館開発の現在—INAS Pの活動から—	前嶋淳子
----	---	------

65	アジア各国・地域 経済統計 中国／香港／台湾／韓国／タイ／シンガポール／マレーシア／インドネシア／フィリピン／ ベトナム／ミャンマー／インド／カンボジア／ラオス	研究支援部研究情報システム課
----	--	----------------

70	アジ研だより	
----	--------	--

表紙写真：インド、デリーの図書館（写真：Blickwinkel／アフロ）

本誌に掲載されている記事などの内容や意見は、外部原稿を含め、執筆者個人に属し、日本貿易振興機構あるいはアジア経済研究所の公式見解を示すものではありません。

## ▶アジア経済研究所で開催した講演会、セミナーの一部について動画配信を行っています

### ●ミャンマービジネスセミナー

—変わるミャンマーの政治経済（76分）

講 師：工藤年博（アジア研東南アジアⅡ研究グループ長）

収録日：2011年12月15日

### ●金融危機が及ぼす途上国経済への影響

—リーマンショック、欧州サブプライム危機を背景として—（85分）

講 師：国宗浩三（アジア研金融・財政研究グループ長）

収録日：2011年12月1日

### ●台湾の最新動向（66分）

講 師：池上 寛（アジア研企業・産業研究グループ）

収録日：2011年11月1日

## ▶ホームページで最新のレポートを掲載しています。

### ●国際ワークショップ『国際産業連関分析のフロンティア』（2012年2月1日）発表資料 2012年2月15日

### ●ベトナムの工業化と中国のインパクト 2012年2月15日

### ●中国：改革・開放の加速を提唱した「南巡講話」20周年を素通りする胡錦濤政権 2012年2月14日

### ●インドの鉄鉱石違法採掘問題 2012年2月6日

### ●ブラジル経済動向レポート（2012年1月）

海外とは対照的に回復傾向の国内景気 2012年2月6日

### ●ペルー：遺伝子組み換え作物の導入を10年間停止 2012年2月3日

### ●中国外交部档案馆における史料公開の現状 2012年1月30日

### ●フィリピン：名誉なランキングの背景にある格差 2012年1月10日

### ●ペルー情勢報告（2011年12月）：ウマラ政権、わずか

4カ月で首相辞任 2012年1月6日

### ●「開く」中国、「動く」人々、「越える」経済 2012年1月6日

## ▶アジア研図書館資料展

『史料 満鉄と満洲事変』出版記念企画—

「山崎元幹文書と満洲事変」— 3月29日まで開催

アジア経済研究所図書館では、満鉄の最後の総裁だった山崎元幹が保管していた3000ページ以上に及ぶ満鉄の業務文書を所蔵しています。この「山崎元幹文書」には満鉄が満洲事変とどう関わったかを克明に記録した第一級の一次史料が多数含まれています。

昨秋、この大部分を『史料 満鉄と満洲事変—山崎元幹文書』（上巻・下巻）にまとめ、岩波書店から刊行しました。今回、これを記念して資料展を開催します。はじめて明らかになった満洲事変直後の満鉄の対応に関する文書を中心に平易な解説を付け、関連書籍類とともに展示します。

## ▶データリソースをウェブを通じて提供しています

### ●AGE File アフリカ成長企業ファイル

### ●アジア諸国の重要日誌

### ●貿易指数・貿易単価・金額・数量指数表、交易条件指数表

### ●アジア各国の主要経済指標1969～

### ●最新経済統計—アジア各国・地域（本誌掲載）

### ●バングラデシュのニットウェア産業・企業データ（2001年実施）

### ●カンボジアの縫製業産業・企業データ（2003年実施）

### ●エイズ・結核・マラリアの関連の薬の特許出願データ

2012年4月号特集の予告

「アジア研読書案内—研究者が薦める3冊」

アジア研の研究者およびOBが読者に薦める本をご紹介します。

（4月15日刊行予定。タイトルは変更することがあります。）

## アジア研ワールド・トレンド

第18巻第3号 通巻198号

2012年3月15日発行

編集・発行

日本貿易振興機構アジア経済研究所

研究支援部

〒261-8545 千葉市美浜区若葉3丁目2番2

電話 043 (299) 9735 FAX 043 (299) 9736

ウェブサイト [www.ide.go.jp](http://www.ide.go.jp)

印刷・製本 株式会社アイワード

©日本貿易振興機構アジア経済研究所2012年

## 個人会員入会のご案内

『アジア研ワールド・トレンド』の配付をはじめとする様々なサービスをご提供する個人会員制度がございます。年会費10,000円です。

### サービス内容は以下のとおりです

#### ●「アジア研ワールド・トレンド」（月刊）送付

#### ●アジア経済研究所図書館資料貸出（登録が必要となります）

#### ●アジア経済研究所出版物（単行書）1点追加配付いたします

#### ●各種料金割引

〈例〉・出版物を直接ご注文のとき2割引でご購入できます（定期刊行物を除く）

・講演会受講料の割引例：4,000円→2,000円

#### ●ファックスにて事前に講演会開催案内をご連絡いたします

詳細は <http://www.ide.go.jp/Japanese/Members> をご覧下さい

お問い合わせ先 成果普及課 賛助会担当まで

Tel: 043-299-9536 e-mail: [members@ide.go.jp](mailto:members@ide.go.jp)

○発行後1年を経過した号は下記ウェブサイトで公開しております。  
[www.ide.go.jp/Japanese/Publish/Periodicals/W\\_trend/backnumber.html](http://www.ide.go.jp/Japanese/Publish/Periodicals/W_trend/backnumber.html)

○小誌へのご意見、ご要望をお寄せ下さい。

FAX 043-299-9736 email: [wtrnd@ide.go.jp](mailto:wtrnd@ide.go.jp)

# アジア経済研究所出版物のご案内

研究双書新刊

## 小山田和彦編 『開発途上国と財政ガバナンス改革』

開発途上国において財政ガバナンス改革を実現するための鍵は何か。課題の整理を行うとともに理論モデルの構築および実証分析を通してそれらを明らかにする。(研究双書 No.597)

本体価格 4,700 円＋税／ A5 判／ 379 p.／ 2012 年 1 月発行／ ISBN978-4-258-04597-6

- 序章 開発途上国における財政管理とガバナンス／小山田和彦
- 第 I 部 ガバナンスの定義および関連指標とドナーにおけるガバナンス問題
- 第 1 章 ガバナンスの概念—主要ドナーの定義と取り組み—／近藤正規
- 第 2 章 ガバナンス指標—現在の動向と展望—／近藤正規
- 第 3 章 国際援助機関のガバナンス—IMF・世界銀行を中心に—／小浜裕久
- 第 II 部 制度的側面からみた財政ガバナンス
- 第 4 章 開発途上国における課税とガバナンス—ベトナム税制改革の残された課題—／花井清人
- 第 5 章 社会保障とガバナンス—セルビア共和国のケース—／染矢将和
- 第 6 章 開発途上国と債務管理におけるガバナンス／柏原千英
- 第 7 章 政策評価とアカウンタビリティ／野上裕生
- 第 III 部 経済危機と財政ガバナンス改革
- 第 8 章 ヨーロッパ経済危機と財政ガバナンス—開発途上国における財政規律改革への教訓—／小浜裕久
- 第 9 章 財政制度および行政能力に関する動学的考察／小山田和彦
- 補論 経済・金融・財政危機のクロノロジーとガバナンス問題／柏原千英

## 佐藤 章編 『紛争と国家形成—アフリカ・中東からの視角』

紛争を単に破壊現象としてのみ捉えるのではなく、政治と社会にかかわる包括的なプロセスとして捉え直し、国家との関係を探る紛争研究の新視角。(研究双書 No.598)

本体価格 3,100 円＋税／ A5 判／ p.252／ 2012 年 1 月発行／ ISBN978-4-258-04598-3

- 序章 紛争と国家の研究に向けて—国家形成という視点の可能性／佐藤 章
- 第 1 章 「蘇生国家」レバノンにおける紛争再生産のしくみ—「独立インティファダ」の功罪／青山弘之
- 第 2 章 紛争と民主化—ケニアにおける 2007/8 年紛争と新憲法制定—／津田みわ
- 第 3 章 イラク覚醒評議会と国家形成
- 紛争が生み出した部族の非公的治安機関と新たな問題（2003～2010 年 3 月）—／山尾 大
- 第 4 章 紛争後の治安回復—南アフリカのコミュニティ・ポリシング—／阿部利洋
- 第 5 章 機能する「崩壊国家」と国家形成の問題系—ソマリアを事例として—／遠藤 貢
- 第 6 章 人口の管理という国家形成の課題
- コートジボワールの和平プロセスにおける有権者登録の事例から／佐藤 章

アジア経済研究所の出版物はインターネット書店、全国の一般の書店、大学生協等でご購入できます。ご注文の際は、発行所は「アジア経済研究所」とお伝えください。

- |  |  |
|--|--|
| ■ 東京官書普及 <a href="http://www.tokyo-kansho.co.jp/jetro/">http://www.tokyo-kansho.co.jp/jetro/</a> | ■ TSUTAYA online <a href="http://shop.tsutaya.co.jp/">http://shop.tsutaya.co.jp/</a> |
| ■ アマゾン・ジャパン <a href="http://www.amazon.co.jp/">http://www.amazon.co.jp/</a>                      | ■ bk1 <a href="http://www.bk1.co.jp/">http://www.bk1.co.jp/</a>                      |
| ■ 紀伊国屋 Book Web <a href="http://bookweb.kinokuniya.co.jp/">http://bookweb.kinokuniya.co.jp/</a>  | ■ ブックサービス <a href="http://www.bookservice.co.jp/">http://www.bookservice.co.jp/</a>  |
| ■ ジュンク堂 <a href="http://www.junkudo.co.jp/">http://www.junkudo.co.jp/</a>                        | ■ 本やタウン <a href="http://www.honya-town.co.jp/">http://www.honya-town.co.jp/</a>      |
| ■ ジェイブック <a href="http://www.jbook.co.jp/p/p.aspx">http://www.jbook.co.jp/p/p.aspx</a>           | ■ 八重洲ブックセンター <a href="http://www.yaesu-book.co.jp/">http://www.yaesu-book.co.jp/</a> |
| ■ セブンネットショッピング <a href="http://www.7netshopping.jp/books/">http://www.7netshopping.jp/books/</a> | ■ 楽天ブックス <a href="http://books.rakuten.co.jp/">http://books.rakuten.co.jp/</a>       |
| ■ e-hon <a href="http://www.e-hon.ne.jp/">http://www.e-hon.ne.jp/</a>                            | ■ livedoor BOOKS <a href="http://books.livedoor.com/">http://books.livedoor.com/</a> |





アジア経済研究所 図書館。